



文化企画で歴史再発見

真田幸村や弥生人の足跡たどる

大阪市北部、同東部、同南部地区

NHK大河ドラマで話題を集める戦国武将・真田幸村ゆかりの大阪城の歴史を学ぼうと、大阪市北部、同東部、同南部地区は11月3日、元大阪城天守閣館長の渡辺武氏を講師に城内を散策した。会員ら24人が参加した。大阪城外濠の教育塔付近に集合した参加者は、旧地図をひげながら各史跡を見学。築城の経緯や濠の規模などについて渡辺氏が解説した。当時の様子が目に浮かぶような壮大な話に、参加者は聞き入った。

23日には、「古地図で歩く大阪」を開き、大阪案内人の西俣徳氏と一緒に、大阪城周辺の幸村ゆかりの地をたどった。参加した21人は、幸村の抜け穴跡が残る玉造の三光神社から、幸村終焉の地という天王寺の安居神社まで歩いた。

幸村の出生跡付近は、陸軍墓地となっている。西俣氏は「大阪の歴史とともに戦争の悲惨さも伝えていきたい」と述べた。

堺・高石・和泉地区、泉州地区

左：池上曾根遺跡を散策
11月23日、中：三光神社で幸村の抜け穴跡を見学
右：渡辺武氏と大阪城内をめぐる参加者
11月3日

領収証と明細書



2006年4月1日から、全ての保険医療機関（医科、歯科、調剤薬局など）で、医療費の内容の分かる「領収証」の発行が義務付けられた（6カ月の経過措置期間が設けられ、完全実施は06年

10月1日から。さらに10年4月1日から、個別の診療報酬の算定項目の分かる「明細書」の発行が義務付けられた（一部の免除要件を満たす保険医療機関を除く）。

「医療費の内容のわかる領収証」は、診療項目別の点数の小計と、窓口での一部負担金の金額が記載されている。「個別の診療報酬の算定項目の分かる明細書」は、診療

項目別の個々の診療内容の正式名称が、点数や回数とともに記載されている。手書きカルテなどで明細書を発行できない場合は、近畿厚生局指導監督課に届出をしたらうえで、その旨を院内に掲示する必要があります。掲示がない場合は通報などにより、「好まざる招待状」が届くことがあるので、注意してほしい。

共済部からお知らせ

保険医年金・一時金の年内着金について

保険医年金の解約一時金の年内着金をご希望の方は、①所定の請求書②受取人の印鑑証明書1通（交付6カ月以内）③解約口番号の加入者証——を完備の上、12月19日（月）協会必着でお送りください。なお、一時金着金が年始でも保険会社が年内に最終手配した分（12月29日まで）は今年の所得となりますのでご注意ください。詳しくは共済部（TEL06-6568-7438）まで。

郷土のシンボルに驚き

門奈丈石（平野区）

小春日和の11月3日、元大阪城天守閣館長・渡辺武氏の案内で城内を巡った。大坂城は秀吉の建築と想っていたが、その城は「大坂冬の陣・夏の陣」で炎上し、豊臣氏の滅亡と運命をともにしたとある巨大な石の城壁、美しい勾配で連なる石垣、幅広い濠など、正に日本一の大坂城は、徳川秀忠・家光の時代に10年かけて再建された。驚きの連続だった。大阪城の見所は、巨石

をちりばめた石垣だ。石垣は面が60㍍四方ほどで、奥行150㍍程度の石を積みあげている。その方形石の総数は推定40万個ということだった。城内一の巨石は「タコ石」でその面は36畳分の付近一帯には陸軍の諸施設がつくれ、戦前・戦中の70余年にわたって一大軍事拠点になった。

当日は、「真田丸」人気と外国人の観光ブームで少々混んだが、晴天にめぐまれ郷土のシンボル大阪城について学んだ楽しい半日だった。

子ども医療費助成を議論

社保審・医療保険部会

政府の社会保障審議会・医療保険部会は11月18日、子どもの医療費を独自に助成する市町村に対し、国民健康保険（国保）の国庫負担を減額する「ペナルティー措置」の見直しについて議論した。

検討に当たって、厚労省は子ども医療費助成の全国調査の結果を提示。未就学児でみた場合、全ての市町村が現物給付や償還払いで助成していることが分かった。小学生

見直しを進める方向でおおむね一致したものの、負担の不公平さに疑問を示す意見も出された。白川修二委員（健保連副会長）は医療費の増加につながっていないかを検証する必要があるとした。

厚労省は国保の減額調整措置の見直しについて、年末までに結論を得るとしている。

講習会へ参加ご希望の方は、必ず事前に協会までお申し込み下さい。

協会行事案内

お申し込みは 電話 06-6568-7731 / ファクス 06-6568-0564

「アシスタントのためのバキュームテクニック」基礎編
日時 2017年1月21日（土）午後3時～6時
会場 とみもと歯科（大阪市港区）
講師 臨床・学術部講師団
会費 会員院所スタツプ5千円
定員 16人（先着順）※1院所2人まで

北大阪地区講習会
医科と上手にお付き合いしましょう！歯周医学のコンセプトがSPT患者を増やす！
日時 2017年1月21日（土）午後6時30分～8時30分
会場 千里ライフサイエンスセンタービル7階会議室（千里中央）駅北出口からすぐ
講師 大森一弘氏（岡山大学病院歯周科講師）
会費 会員無料 定員 50人

1月度生涯研修
歯科臨床に役立つ口腔解剖の知識―義歯・手術・インプラントを中心に
日時 2017年1月22日（日）午前10時～午後1時
会場 M&Dホール 定員 100人
講師 北村清一郎氏（森之宮医療大学保健医療学部理学療法学科教授、徳島大学名誉教授）
会費 会員3千円、未入会者1万円

「シャープニングセミナー」よりよいスケールリングのために
日時 2017年1月29日（日）午前9時30分～午後0時30分 会場 保険医会館5階
定員 15人（先着順）※1院所2人まで
講師 臨床・学術部講師団
会費 会員院所歯科衛生士5千円

新規開業医講習会「新規個別指導対策編」
日時 2017年2月18日（土）午後6時～8時
会場 M&Dホール（保険医会館東隣り）
講師 社保研究部講師団 定員 100人
会費 会員無料（会員限定）
持参物 『カルテ記載を中心とした指導テキスト』（2013年8月版）

2月度生涯研修
原因不明の歯痛・顔面痛をどう診断するか？レントゲンで異常がないのになぜ歯に痛みを訴えるのか？
日時 2017年2月19日（日）午前10時～午後1時
会場 M&Dホール（保険医会館東隣り）
講師 井川雅子氏（静岡市立清水病院口腔外科）
会費 会員3千円、未入会者1万円
定員 100人

未入会者とは、会員院所に勤める未入会勤務医です。協会行事などを本紙等で報道・紹介するため、講習会などの写真で個人が特定されることがありますが、趣旨をご理解の上、ご了承ください。また、講習会でのビデオ撮影や録音はお断りします。